

子ども・子育て支援に関する調査票（案）
（就学前の子どもの保護者）

回答するにあたってお読みください

青森市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとなりました。（平成27年度から実施予定）

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握しようとするものです。

なお、ここでご回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

<お願い>

調査票は、宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。

ご回答いただく時点でのお子さんの教育・保育・子育て支援などの利用状況等について、ご記入ください。

時間は、24時間制でご記入ください。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

お住まいの地域について

問1 お住まいの住所をご記入ください。

記入例 青森市(中央 丁目)、青森市(大字浦町字奥野)

青森市()

お子さんとご家族について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 年 月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

保護者の就労状況について

問6 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1 . フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2 . フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3 . パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4 . パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5 . 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6 . これまで就労したことがない

フルタイム・・・1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等・・・「フルタイム」以外の就労

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1 . フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2 . フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3 . パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4 . パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5 . 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6 . これまで就労したことがない

問7 問6の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に
をつけた方におたずねします。該当しない方は、問8へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

- 1 . フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 . フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 . パート・アルバイト等を続けることを希望
- 4 . パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問8 問6の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に つけた方におたずねします。該当しない方は、問9へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに つけ、該当する 内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

ア.フルタイム

イ.パートタイム、アルバイト等

1週当たり

日

1日当たり

時間

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

ア.フルタイム

イ.パートタイム、アルバイト等

1週当たり

日

1日当たり

時間

(2) 希望

1 週当たり	日	1 日当たり	時間 (時 ~	時)
--------	---	--------	------	-----	----

問 9-3 問 9-1 で「 1 . 幼稚園」に をつけた方におたずねします。幼稚園における預かり保育を利用されていますか。当てはまる番号1 つに をつけてください。

1 . 利用している	問 9-4 へ	2 . 利用していない	問 10 へ
------------	---------	-------------	--------

問 9-4 問 9-3 で「 1 . 利用している」に をつけた方におたずねします。幼稚園における預かり保育についてどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間 (何時から何時まで) かをご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり	日	1 日当たり	時間 (時 ~	時)
--------	---	--------	------	-----	----

(2) 希望

1 週当たり	日	1 日当たり	時間 (時 ~	時)
--------	---	--------	------	-----	----

問 10 すべての方におたずねします。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1 . 幼稚園
- 2 . 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3 . 認可保育所 (法令による基準を満たし、市の認可を受けた定員 20 人以上のもの)
- 4 . 認定こども園
- 5 . 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6 ~ 19 人のもの)
- 6 . 家庭的保育 (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)
- 7 . 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
- 8 . その他の認可外保育施設
- 9 . 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター (市民の皆様が登録会員となって子どもを預ける・預かる事業)
11. その他 ()

問 10-1 すべての方におたずねします。現在、利用している、利用していないにかかわらず、教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。問 9-5 の下の図からあてはまる地区番号をご記入ください。 [記入例] 地区番号 ()

地区番号 ()

地域の子育て支援事業の利用状況について

問 11 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

地域子育て支援拠点事業・・・親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では、つどいの広場「さんぼぼ」、子ども支援センター、地域子育て支援センターがあります。

1. 利用している

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

2. 利用していない

問 12 問 11 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つ をつけて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 13 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

教育・保育事業・・・幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1 . 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯	時から	時まで
2 . ほぼ毎週利用したい				
3 . 月に 1 ~ 2 回は利用したい				

(2) 日曜・祝日

1 . 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯	時から	時まで
2 . ほぼ毎週利用したい				
3 . 月に 1 ~ 2 回は利用したい				

問 14 「幼稚園」を利用されている方におたずねします。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1 . 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯	時から	時まで
2 . ほぼ毎週利用したい				
3 . 月に 1 ~ 2 回は利用したい				

病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 15 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問9で1に つけた方)におたずねします。利用していらっしゃらない方は、問16にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはあります
か。

1. あった

問 15-1 へ

2. なかった

問 16 へ

問 15-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった
場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに をつけ、それぞれ
の日数もご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	日
イ. 母親が休んだ	日
ウ. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	日
カ. ベビーシッターを利用した	日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ケ. その他()	日

問 15-2 へ

問 17 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計	日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		日
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他()		日
2. 利用する必要はない		

問 17-1 問 17 で「1.利用したい」に をつけた方におたずねします。問 17 の目的でお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:子ども支援センター、つどいの広場「さんぽぽ」等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 18 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数もご記入ください。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)

	1年間の対処方法	日数
1.あった	ア. 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他()	泊
2.なかった		

お子さんが5歳以上の方へ、小学校就学後の放課後の過ごし方について

5歳未満の方は、問 25 へ

問 19 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてにつけ、それぞれ希望する週当たりの日数をご記入ください。また、「6．放課後児童会」にした場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

1．自宅	週	日くらい
2．祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4．児童館 1	週	日くらい
5．放課後子ども教室 2	週	日くらい
6．放課後児童会 3	週	日くらい 下校時から 時まで
7．ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8．その他（公民館、公園など）	週	日くらい

- 1 「児童館」・・・18歳未満のすべての児童を対象に、児童の遊びを指導する指導者のもと、健全な遊びを提供します。利用料は無料です。児童館で行う放課後児童会の利用を希望する場合は「6．放課後児童会」に回答してください。
- 2 「放課後子ども教室」・・・小学校の余裕教室などを利用して、地域の方々の参画を得ながら、学習や遊び、スポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。利用料は無料です。
- 3 「放課後児童会」・・・保護者が就労等により日中家庭にいない小学生の児童を対象に家庭の代わりとなる放課後の居場所を提供します。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

問20 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たりの日数をご記入ください。また、「6.放課後児童会」にした場合には、利用を希望する時間もお記入ください。

だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童会	週	日くらい 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

問21 問19または問20で「6.放課後児童会」に をつけた方におたずねします。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童会の利用希望はありますか。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また、利用したい時間帯をご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間だけは利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間だけは利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			

問22 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童会の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。また、利用したい時間帯をご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間だけは利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			

問23 問19または問20で「4.児童館」「5.放課後子ども教室」「6.放課後児童会」につけた方におたずねします。それらを選択した理由はなんですか。当てはまる番号上位3つに をつけてください。

1. 保護者が就労している	2. 保護者が就労していない
3. 家の近くにある	4. 学校の中にある
5. 学校のそばにある	6. 開設時間が長い
7. 土曜日も開設している	8. 利用料が無料
9. 施設が広い	10. 施設がきれい
11. 活動内容が充実している	12. その他()

問24 すべての方におたずねします。放課後の子どもの居場所について、どのような意見をお持ちかお聞かせください。

.....
.....
.....
.....

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について

問 25 あなたの生活の中で「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度について、「あなたの希望に最も近いもの」と「あなたの現実に近いもの」をそれぞれ1つずつ選んで当てはまる該当欄に をつけてください。

項 目	希望に最も近いもの	現実に近いもの
「仕事」を優先		
「家庭生活」を優先		
「地域・個人生活」を優先		
「仕事」と「家庭生活」を優先		
「仕事」と「地域・個人生活」を優先		
「家庭生活」と「地域・個人生活」を優先		
「仕事」「家庭生活」「地域・個人生活」ともに優先		

「仕事」:自営業、会社員、パート等、職種などは問わない。

「家庭生活」:家族と過ごすこと、家事、育児、介護、看護など。

「地域・個人の生活」:地域活動(ボランティア、社会参加、つきあい等)、学習、趣味、娯楽など。

問 26 男女がともに“子育てしながら働きつづける”ために、どのような支援が必要と感じていますか。具体的な意見がありましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

子育てや地域での子育て環境について

問27 お子さんを育てることについて、どのように感じていますか。強く感じているもの1つに をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 生きがいを感じる | 2. 楽しみや喜びを感じる |
| 3. 義務や責任を感じる | 4. 負担や苦勞を感じる |
| 5. 不安や悩みがある | 6. その他() |

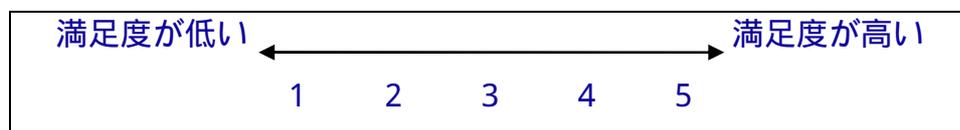
問28 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 病気や発育、発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育ての方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 登園拒否などの問題に関すること |
| 10. 子どもの友達づきあい(いじめ等を含む)に関すること |
| 11. 配偶者・パートナーの協力が少ないこと |
| 12. 配偶者・パートナーと意見が合わないこと |
| 13. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 14. 親族・近隣の人・職場などのまわりの見目が気になること |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 17. 子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからないこと |
| 18. その他() |

問 31 子育てしていくうえで、地域に期待することはなんですか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

1. 近所の人との付き合いがうまくいくこと
2. 地域活動が活発であること
3. 集会所や広場など、整備が充実していること
4. 困ったときに頼れる友人・知人が近くにいること
5. いたずらや危険なことをしていたら、注意や報告をしてくれること
6. 子どもが安心して通園できること
7. 地域の防犯体制が整備されていること
8. 暖かく見守ってくれること
9. 休日・夜間・緊急時などの医療体制が整っていること
10. 子育てについて、気軽に情報交換や相談できる場が得やすいこと
11. その他 ()

問 32 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1つ にをつけてください。



問 33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

教育・保育事業実施場所一覧

No.	幼稚園	地区
1	愛育幼稚園	
2	青森明の星短期大学付属幼稚園	
3	青森大谷幼稚園	
4	青森第一とう幼稚園	
5	青森大学附属呉竹幼稚園	
6	青森大学附属蟹ヶ丘幼稚園	
7	青森西幼稚園	
8	青森藤幼稚園	
9	青森幼稚園	
10	映徳学園大谷幼稚園	
11	甲田幼稚園	
12	聖アルバン幼稚園	
13	聖マリア幼稚園	
14	聖ヤコブ幼稚園	
15	第一南幼稚園	
16	たんぼ幼稚園	
17	筒井りんご幼稚園	
18	東奥幼稚園	
19	浪打カトリック幼稚園	
20	松森幼稚園	

No.	認可保育所	地区
1	愛心保育園	
2	あいの保育園	
3	青い鳥保育園	
4	青森甲田保育所	
5	青森聖星保育園	
6	青森第一なかよし保育園	
7	青森第三なかよし保育園	
8	青森第二なかよし保育園	
9	青森東保育園	
10	青森双葉保育園	
11	青森保育所	
12	青森南保育園	
13	青森山田保育園	
14	青森よつば保育園	
15	あかしや保育園	
16	あさひ保育園	
17	あさむし保育園	
	あさむし保育園分園 (くぐりざか保育園)	
18	荒川保育園	
19	石江保育園	
20	泉川保育園	
21	後潟保育園	
22	浦町保育園	
23	大野保育園	

No.	認可保育所	地区
24	おおぼし保育園	
25	おきだて保育園	
26	奥内保育園	
27	合浦保育園	
28	北中野保育園	
29	幸伸保育園	
30	幸畑保育園	
31	こどものくに保育園	
32	小浜保育園	
33	五本松保育園	
34	小柳保育園	
35	桜川保育園	
36	里見ヶ丘保育園	
37	三内保育園	
38	しあわせ保育園	
39	蛸貝保育園	
40	しらかば保育園	
41	しらゆり保育園	
42	申孝保育園	
43	新城保育園	
44	千富保育園	
45	大釈迦保育園	
46	高田保育園	
47	滝内保育園	
48	玉川保育園	
49	中央文化保育園	
50	中央保育園	
51	佃保育園	
52	筒井保育園	
53	つばさ保育園	
54	つばみ保育園	
55	ときわ保育園	
56	富田保育園	
57	戸山保育園	
58	浪岡すみれ保育園	
59	浪岡中央保育園	
60	浪岡若葉保育園	
61	浪館保育園	
62	西田沢保育園	
63	ねむのき保育園	
64	野木和保育園	
65	のざわ保育園	
66	原別保育園	
67	ひかり保育園	
68	ひなた保育園	
69	ひなづる保育園	

No.	認可保育所	地区
70	ひの木保育園	
71	ひまわり保育園	
72	福田保育園	
73	藤保育園	
74	平和台保育園	
75	細越保育園	
76	本郷保育園	
77	まきば保育園	
78	松原保育園	
79	瑞穂保育園	
80	南栄町保育園	
81	宮田保育園	
82	本泉保育園	
83	八重田保育園	
84	安田保育園	
85	ハッ橋保育園	
86	若芽保育園	
87	和幸保育園	

No.	認定こども園	地区
1	認定こども園青森中央短期大学 附属第一幼稚園	
2	認定こども園青森中央短期大学 附属第三幼稚園	
3	認定こども園青森中央短期大学 附属第二幼稚園	
4	認定こども園あすなろ幼稚園	
5	認定こども園油川幼稚園	
6	認定こども園源内幼稚園	
7	認定こども園白ゆり幼稚園	
8	認定こども園すぎのこ幼稚園	
9	認定こども園第二青森幼稚園	
10	認定こども園第二すぎのこ幼稚園	

No.	認可外保育施設	地区
1	青葉託児所(ヤクルト)	
2	青森県病院局院内保育所ゆりがこ	
3	あかしや保育園(青森病院)	
4	オルティスグローバルアカデミー	
5	キッズガーデンたんぼぼ	
6	さくら保育園(松丘保養園)	
7	事業所内託児施設クローバー (社団法人慈恵会)	
8	ジャイアantzのいえ	
9	すこやか保育園	
10	チャイルドホームたんぼぼ	
11	長島託児所(ヤクルト)	
12	虹ヶ丘託児所(ヤクルト)	
13	ひだまり保育園	
14	保育園赤ずきん	